

平成30年8月22日
京都市小学校道徳教育研究会
会長 若松 秀一
研修部長 山口 賢
研修副部長 内野 英教

小学校道徳教育夏季研修会報告

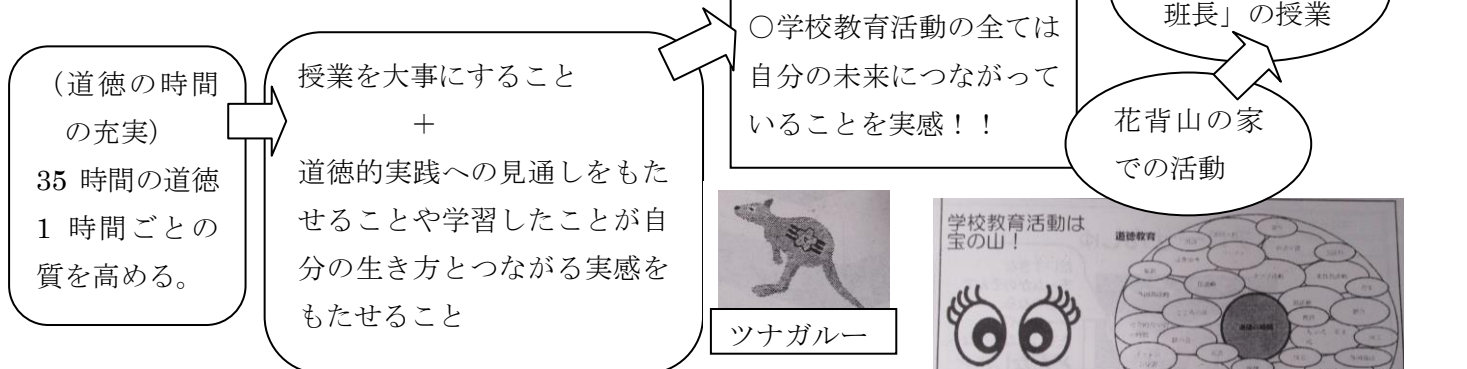
季節では夏の終わりと申しながら、まだまだ暑い日がつづきますが、皆様におかれましては、ますますご健勝の程お喜び申し上げます。さて、8月7日（火）に開催しました、「小学校道徳教育夏季研修会」には、約60名の先生方にお越しいただき、様々な視点から研鑽を深めることができました。今年度の研修会は、小学校道徳教育研究会会長若松 秀一先生・総合教育センター副主任指導主事居林 晃一郎先生を含む6名の先生方に実践発表や研究報告をしていただきました。それぞれの趣向を凝らした発表の様子をまとめましたので、ぜひご一読いただき、今後の教育活動の参考にしていただければ幸いです。

「道徳教育のさらなる充実をめざして」～道徳科の授業づくりの基本の『き』から、道徳科の評価まで～
平成30年8月7日（火）14時から17時 於・総合教育センター 第2研修室
※発表者敬称略

①実践発表「道徳の時間と学校教育活動のつながりを意識した指導」 ～カリキュラムマネジメントの視点から～

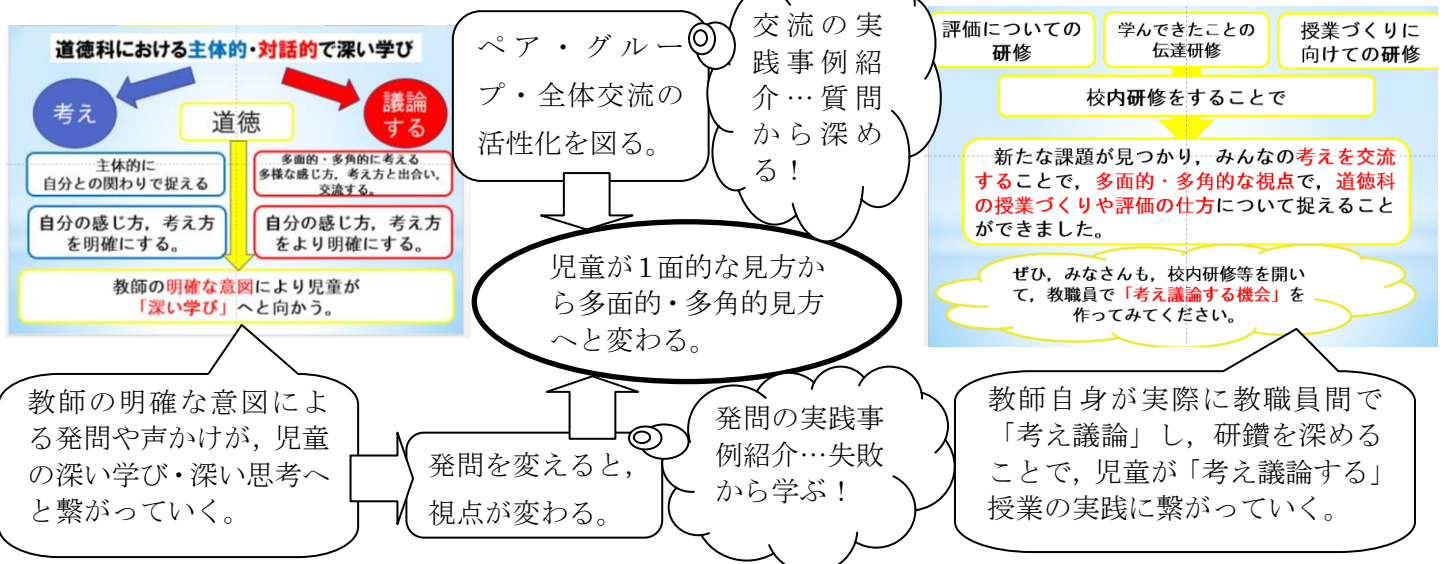
京都市立七条第三小学校 教諭 宮本 真行

【特別の教科 道徳】だけでは・・・もったいない



②実践発表「考え、議論する（語り合う）道徳の授業を目指して」

京都市立羽束師小学校 主幹教諭 内野 英教



③ワークショップ「主ふ必見！！」料理をしながら教材研究 ー資料の見方と発問のつくり方ー
京都市立九条弘道小学校 教諭 山口 賢

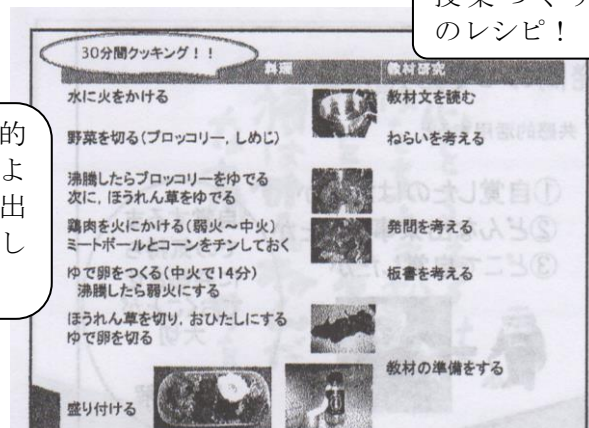
授業づくり
のレシピ！

「ヒキガエルとロバ」を読んで「生命の尊さ」の授業づくり



児童の主体的
思考を促すよ
うな発問が出
来上がりまし
た！！

マトリックス型ワークシート 交流することで考えが
を使って考えを整理する。 深まる。
自分の考えに自信がもてる。



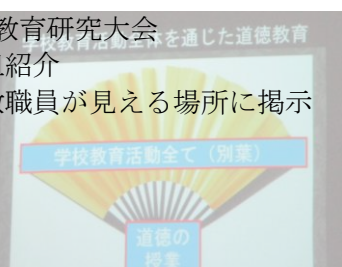
④実践発表「よりよい生き方を求め、自ら気づき、考える子の育成を目指した“しなやかな道徳教育”」

ー学校教育活動全体を通した「道徳教育」の推進に向けての組織作りについてー

京都市立梅津小学校 主幹教諭 齋藤 正幸

平成 30 年度近畿小学校道徳教育研究大会
が行われる梅津小学校の取組紹介

- ・別様と年間指導計画を全教職員が見える場所に掲示
- ・組織的な研究活動の推進
- ・指導と評価の一体化
- ・保護者・地域との連携
- ・校内環境の整備
- ・学校便り
- ・ホームページの活用



校長先生が担当！興味津々!!
みんなが立ち止まって見ている。

校内掲示を整える

本物はつづく
つづけると本物になる
本物とにせものは
見えないところの
あり方で決まる

学校教育活動全体
道徳教育推進教師

授業一般
道徳主任

(住み分け)
アンケートに
よる要望や
願いの集約

環境づくり

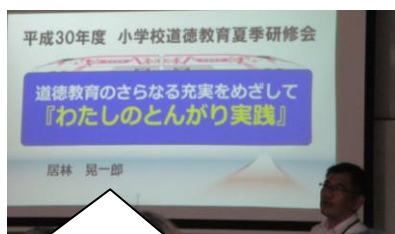
学校全体のコーディネーター
としての役割がある。

情報発信

価値づけ

Etc.

⑤実践発表 道徳教育のさらなる充実をめざして「わたしのとんがり実践」
総合教育センター 副主任指導主事 居林 晃一郎



いつもの肩書をいったん外して・・・
ざっくばらんにご自身の多様な実践
事例を紹介していただきました。

好きな「曲」を使った道徳科の授業が
したい・・・ ↓
主人公がその「曲」に出会う自作教材
を作成してみたいはかがですか？



トヨタがどうして
F1 にチャレンジ
したのか・・・
「チームワーク」と
いう授業に・・・

テレビ番組を使った道徳科の授業
がしたい・・・ ↓
映像から児童自らが道徳的な問い
を見つけ、思考していくのはいか
がですか？

研修会では、実際にショー
トムービーを見て内容項
目を考えました！

⑥研究報告「道徳科の評価について」
京都市立梅津小学校 校長 若松 秀一

評価について

数値などによる評価は行わない。

しかし ↓

道徳の評価を行わないとしているのではない。

↓

他教科のように成績をつけるのではないということ。

道徳科・・・これまでとの違いは・・・

教科書がで
きたこと。

評価を通知表に
載せること。

授業の評価と児童の
成長の評価の 2 つが
ある。

評価の妥当性・信頼性を担保するには、個人で
はなく、学校としての取組を管理職や道徳教育
推進教師が示し、共通認識することが大切。

【評価を行う大前提】

- ・自校の実態に即した指導計画が作成されていること
- ・授業をしっかりと実施していくこと

具体的には、次のような記述を考えた

(一段落目)
年間(学期ごと)を通した大きくくりなま
とまりの中での見取り

(二段落目) 一面的な見方から、より多
面的・多角的な見方へと発展していった
ことや、道徳的価値を自分自身との関わり
の中で深めている部分(授業で特化した
言動)

各学年の実際の記述例や、陥り
やすい表現を詳しく教えてい
ただきました。※指導者の感想
や期待にならないように・・・